

笑顔があふれる給食の時間

3年目を迎えたフィリピンでの給食プログラム

TABLE FOR TWO かわら版

第22号

2016年4月



これまでに集まったご寄付

3,898万6,357食

(2016年2月末時点)

カステリヤホス村の小学校

TABLE FOR TWOはフィリピンのルソン島西部カステリヤホス町の小学校で、栄養失調と診断された150名の生徒に学校給食を提供しています。米と野菜や肉を使ったおかずにフルーツ、ココナツジュースを添えた栄養満点の給食は健康状態の改善だけでなく、学業成績の底上げにもつながっています。

寄生虫を駆除して健康維持



フィリピンの農村部では水や野菜に生息する寄生虫を避けるのは難しく、定期的な駆除が望ましいとされています。給食を食べる生徒たちも、毎年学校で駆除薬を服用しています。

栄養をテーマにした校内新聞



学校ではバランスのとれた食事の大切さや栄養の基礎知識について紹介する校内新聞が発行され、生徒たちも編集に参加しています。

TABLE FOR TWO代表より



TFT代表 小暮真久

日頃からTFTプログラムへご参加いただき、ありがとうございます。フィリピンは火山や台風など自然災害に見舞われることが多い国です。カステリヤホス町にも、ピナツポ山噴火の被災者の再定住地区があります。故郷を離れることになった家庭の子どもたちが、学校で学び、社会に羽ばたくためにも給食は大きな役割を果たしています。

フィリピン共和国

大平洋に浮かぶ7107の島々からなる自然豊かな国。歴史的背景からアメリカ、ヨーロッパの文化が色濃く残り、アジアの中では唯一のカトリック教国。経済は比較的順調に成長しているものの、1日2ドル未満で暮らす貧困層は国民全体の約4割を占めると推定されており、そういった貧困層が、火山やハリケーンなどの自然災害の影響を最も強く受けている。